

<b>留 学 報 告 書</b>
------------------

作成日:2018年3月15日

所属学部／研究科・学科／専攻	国際日本学部
留学先国	アメリカ
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	和文: エドモンズ・コミュニティカレッジ 現地言語: Edmonds Community College
留学期間	2017年9月～2018年3月
留学した時の学年	2年生(渡航した時の学年)
留学先での学年	1年生(留学先大学で在籍した学年)
留学先での所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属しなかった。
帰国年月日	2018年3月23日
明治大学卒業予定年	2020年3月

留学費用項目	現地通貨 (米ドル)	円	備考
プログラム費用	\$0	0円	
保険料	\$361	39,610円	
授業料	\$7,294	800,000円	
宿舍費	\$5,069	555,000円	
生活費	\$500	54,000円	
食費	\$500	54,000円	
渡航旅費	\$1,500	164,000円	
その他	\$0	0円	
<b>合計</b>	<b>\$15,224</b>	<b>1,666,610円</b>	

## 滞在形態関連

1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート, 大学の宿舎など)
ホームステイ
2)滞在費
555,000円
3)部屋の形態
<input checked="" type="checkbox"/> 個室 OR <input type="checkbox"/> 相部屋(同居人数 )
4)設備について
<input checked="" type="checkbox"/> 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 水道 <input checked="" type="checkbox"/> ガス <input checked="" type="checkbox"/> 給湯 <input checked="" type="checkbox"/> シャワー <input checked="" type="checkbox"/> 風呂(浴槽) <input checked="" type="checkbox"/> トイレ <input checked="" type="checkbox"/> エアコン <input checked="" type="checkbox"/> キッチン <input checked="" type="checkbox"/> インターネット環境 <input type="checkbox"/> 食堂 <input type="checkbox"/> 電話 <input type="checkbox"/> その他( )
5)住居を探した方法:
ハウジングオフィス
6)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)
良い所と悪いホームステイ先に分かれるが、いろいろな場所に連れて行ってくれたりしてくれて楽しい。

## 現地情報

1)現地で病院にかかったことはありますか? 大学内の医務室/診療所や付属病院等で医療サービスを受けることは可能でしたか?
<input checked="" type="checkbox"/> 利用する機会が無かった <input type="checkbox"/> 利用した:
2)保険について。現地の医療保険に加入しましたか?
<input checked="" type="checkbox"/> した( ) <input type="checkbox"/> しなかった
3)留学前後での予防接種の必要の有無
<input type="checkbox"/> 有( ) <input checked="" type="checkbox"/> 無
4)学内外で問題があったときは誰に相談しましたか。留学先大学に相談窓口はありましたか?
International Student Office
5)現地の治安はどうか? また現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか? 実際に窃盗等を含む犯罪に巻き込まれた場合、どのように対処しましたか?
とても治安が良く、夜道も安全だった。
6)パソコン, 携帯電話, インターネット(接続について)現地での利用はいかがでしたか? (例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェではWiFi接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)
ホームステイ先や大学のWi-Fiは安定していた。
7)現地での資金調達はどのように行いましたか?(例:現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)
ほとんどがキャッシュカードで引き出した現金支払いだったが、デビットカードも併用していた。
8)利便性、買い物はどうでしたか? また現地では調達できない日本から持っていきべき物があれば入力してください。
大学からバスすぐのダイソーやアジアンスーパーで、ほぼ全ての日本食は手に入るが、高い。
9)授業料の支払方法, 支払時期等について入力してください。(例:渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った, 現地で開設した銀行のチェックで支払った, 渡航前に留学先大学から指示があった, 渡航後のオリエンテーションで支払いに関する案内があった等)
オリエンテーション期間中の授業登録の後にデビットカードで払った。現金でも送金でも払える。
10)その他、生活等に関して参考となる事項を入力してください。
生活に必要なものは本当にすべて周辺で買える。

## 渡航について

1)ビザについて。ビザの種類を入力してください。
ビザの種類(F-1・J-1 など): F-1
2)取得方法、提出書類、取得手続きにあたっての注意点等。 大使館の動画が分かりやすい。
3)手続きに要した日数(提出書類の取得からビザ取得まで)
約 14 日
4)出国と帰国の日付を入力してください。(西暦で入力)
出国: 2017年9月8日 帰国: 2018年3月23日
5)経路を入力してください。(例:成田→シカゴ→ニューヨーク→シカゴ→成田)
成田→シアトル→成田
6)現地での出迎え
<input checked="" type="checkbox"/> 有 ( ) <input type="checkbox"/> 無
7)到着後オリエンテーションの実施状況・期間・内容
3日間ほど。校内のツアー、履修登録の説明、病院や保険についてのガイダンスが5つほど。

## 卒業後の進路について

1)留学を通して生じた、今後の進路についての考えについて教えてください。
英語力をもっと伸ばしていきたい。
2)留学前の単位取得や就職活動に対して工夫した点
特になし。

## 学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)

1)留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
15単位	<input checked="" type="checkbox"/> 手続き中 <input type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由: )
2)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めて入力して下さい。	

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語訳):
EAP121	英語
科目設置学部・研究科	
履修期間	<input checked="" type="checkbox"/> Fall <input type="checkbox"/> Winter <input type="checkbox"/> Spring
現地での単位数	(5)単位
本学での単位認定状況	<input checked="" type="checkbox"/> 手続き中 <input type="checkbox"/> 単位認定(本学で認定された単位数を入力して下さい)
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他
授業時間数	1週間に60分が4回
担当教授	Gregory, L
授業内容	主にライティングの授業。ディスカッションを中心にどうエッセイを書くかを学ぶ。
試験・課題など	エッセイの提出が2回、ポエムが最終課題、組分け試験が一番成績の割合が大きい。
感想を自由に述べて下さい	とても簡単な授業だった。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語訳):
Tours	ツアー
科目設置学部・研究科	Hospitality
履修期間	<input checked="" type="checkbox"/> Fall <input type="checkbox"/> Winter <input type="checkbox"/> Spring
現地での単位数	(3)単位
本学での単位認定状況	<input checked="" type="checkbox"/> 手続き中 <input type="checkbox"/> 単位認定(本学で認定された単位数を入力して下さい)
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他
授業時間数	1週間に50分が3回
担当教授	Beth, O
授業内容	旅行会社のパンフレットを見て専門用語や基本的なツアー会社に必要なことを学ぶ。
試験・課題など	3回ほど授業内での試験、学期末のプレゼンテーションと期末テスト。
感想を自由に述べて下さい	受けた授業の中で一番簡単で、先生がとても良い人だった。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語訳):
North American Geography	北米の地理
科目設置学部・研究科	Hospitality
履修期間	<input checked="" type="checkbox"/> Fall <input type="checkbox"/> Winter <input type="checkbox"/> Spring
現地での単位数	(5)単位
本学での単位認定状況	<input checked="" type="checkbox"/> 手続き中 <input type="checkbox"/> 単位認定(本学で認定された単位数を入力して下さい)
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他
授業時間数	1週間に50分が4回
担当教授	Beth, O
授業内容	北米の観光名称や都市を学ぶ。
試験・課題など	授業内で北米の全ての州の名前と場所のテスト、週末のテスト、学期の最後に期末試験として資格を取得できる試験、プレゼンテーションがある
感想を自由に述べて下さい	資格は無事に取得できたが、各州の観光都市や観光名所など覚えることがとても多く大変だった。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語訳):
Human Relation	人間関係
科目設置学部・研究科	Business
履修期間	<input type="checkbox"/> Fall <input checked="" type="checkbox"/> Winter <input type="checkbox"/> Spring
現地での単位数	(5)単位
本学での単位認定状況	<input checked="" type="checkbox"/> 手続き中 <input type="checkbox"/> 単位認定(本学で認定された単位数を入力して下さい)
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他
授業時間数	1週間に50分が4回
担当教授	Marie, T
授業内容	どうやったら良い人間関係を築けるのかを学ぶ。
試験・課題など	週末にオンラインでのテストとディスカッション、学期末にプレゼンテーション。
感想を自由に述べて下さい	とても情熱的な先生で、授業は話を聞くだけでなく参加型が多かった。

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語訳):	
Introduction to Business		ビジネス入門	
科目設置学部・研究科	Business		
履修期間	<input type="checkbox"/> Fall <input checked="" type="checkbox"/> Winter <input type="checkbox"/> Spring		
現地での単位数	(5)単位		
本学での単位認定状況	<input checked="" type="checkbox"/> 手続き中 <input type="checkbox"/> 単位認定(本学で認定された単位数を入力して下さい)		
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他		
授業時間数	1週間に 50 分が 4 回		
担当教授	Park.N		
授業内容	講義形式でとても基本的なことから会社の構造などを学ぶ。		
試験・課題など	2週間に1回ほど試験、期末試験、グループでのレポート。		
感想を自由に述べて下さい	物知りな先生でとても分かりやすかった。試験も難しくも易しすぎもせず良かった。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語訳):	
General Psychology		心理学	
科目設置学部・研究科	Psychology		
履修期間	<input type="checkbox"/> Fall <input checked="" type="checkbox"/> Winter <input type="checkbox"/> Spring		
現地での単位数	(5)単位		
本学での単位認定状況	<input checked="" type="checkbox"/> 手続き中 <input type="checkbox"/> 単位認定(本学で認定された単位数を入力して下さい)		
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他		
授業時間数	1週間に60分が4回		
担当教授	Seely. M		
授業内容	ほぼ生物学的な授業だった。先生の実体験の話が多くおもしろかった。		
試験・課題など	4回の試験、期末試験、10回のテスト		
感想を自由に述べて下さい	習っていないことについてもテストが出るし、試験もエッセイとマークシートでとても難しかった。ネイティブスピーカーばかりの授業であるのに試験の平均点も低く、みんな苦勞していた。しかし先生はとても良い人で質問にも熱心に答えてくれた。		

## 留学に関するタイムチャート

2016年 1月～3月	
4月～7月	
8月～9月	
10月～12月	TOEFL iBT 受験、パスポート申請
2017年 1月～3月	2月結果発表、3月留学手続き
4月～7月	留学助成金の申請、ビザ取得
8月～9月	8月から準備、9月出国
10月～12月	12月初め期末試験
2018年 1月～3月	3月期末試験、3月末帰国、帰国届提出
4月～7月	
8月～9月	
10月～12月	

## 留学体験記

留学しようと決めた理由	英語が好きで、海外ドラマを見ることも好きで、ずっと英語を勉強していたため、話す機会がもっとたくさんあるところに行きたいと思ったからです。海外ドラマで英語を聞いていると本当に格好良くて、私も話せるようになりたいと思うようになりました。また、自分にとって住みやすい日本を離れて、ホームステイという形で、食事であったり、会話であったり、自由の国アメリカでの生活を体験してみたかったという思いもあったからです。
留学のためにした準備、しておけば良かったと思う準備	アメリカでの滞在期間が7か月しかないことを考えると、日常会話を何も話せないところから始めてしまったら成長できないと思ったため、海外ドラマを見てそこに出てくる言葉をノートに書いて勉強していました。そうすることで初日からホストファミリーとスムーズにコミュニケーションが取れて、良い関係を築くことができましたと思います。アメリカに滞在してみて初めの学期からきちんと授業を理解するために、もっとリスニング力を身に付けておけば良かったなと思いました。
留学中に役立った書籍、ウェブサイト等	ウェブサイトは学校の宿題や成績、メッセージなどが届くCanvasというサイト(アプリケーションもある)を一番よく使いました。色々な学校で使われていると思います。次に使っていたのは、Google Slide です。課題でプレゼンテーションが出されたときに、だいたいの場合はグループでのプレゼンテーションであったため、そのグループのメンバーとスライドを共有したいときにとても便利でした。リアルタイムで編集していることが見られるし、保存も自動なので安心して使っていました。
この留学先を選んだ理由	一番大きな理由は、この留学先にはツーリズムの専攻があったのですが、他の大学のパンフレットを見たところ無かったので、ぜひここに留学してその授業を取りたいと思ったからです。また、この大学は他のところと比べて半期であっても7か月と長く、また比較的費用がかからなかったため、両親と相談してここが良いのではということになりました。最後の理由としては、この留学先はシアトルに近く、私は雨の日が大好きなので、雨の日が多いということで有名なシアトルに留学しようと思いました。
大学・学生の雰囲気	カレッジは結構古いように感じました。ですが、危機感を感じることもなく、セキュリティーの人もたくさんいてとても安全だったと思います。建物がたくさんあるため、来たばかりの頃は毎日大学内で道に迷っていました。カレッジには留学生が本当にたくさんいました。しかし、取る授業によってはネイティブスピーカーばかりであったり、アジア人ばかりであったり極端に分かれていました。話す声が大きく、人数も多いので、いつもキャンパスの食堂などは賑わっていました。
滞在先の雰囲気(寮・アパート・ホームステイ・シェアハウス)	私はホームステイだったのですが、本当に良いホストファミリーに恵まれて幸せでした。さらに贅沢なことに、その家にホームステイしていた学生は私 1 人であったため、一人でバスルームを使っていました。掃除の行き届いたとても清潔な家で、ごはんも美味しかったです。私が留学した大学周辺は富裕層が多く、優しい人も多かったため、夜道でも安心して歩くことができました。また、夜になるととても静かであるため、リラックスすることができました。
交友関係	留学生がとても多いカレッジであったので、何かのイベントに行けば必ず 1 人は友達ができると思います。休みが金曜、土曜、日曜と3日間あったため、その友達とモールや映画などに出かけると楽しいと思います。カレッジに留学生のための事務室やハウジングオフィスがあるのですが、そこが主催するイベントが1学期間にたくさんあり、結構楽しいので、それらに積極的に参加して友達をどんどん作る事ができたら、楽しい留学生活になると思います。
困ったこと、大変だったこと	色々な授業でプレゼンテーションがあるので、そのチームのメンバーがネイティブスピーカーばかりだとなかなか意見を聞いてもらえないし、何か発言をするたびに緊張をしてしまうので、毎回の学期でそれが一番大変で困ったことでした。ほかに大変だったことと言えば、私の留学先は毎日同じ授業が同じ時間に繰り返して行われるので、学期の最後がその繰り返しの飽きてしまい、授業へのモチベーションを保てなかったことです。
学習内容・勉強について	このカレッジでの授業の難易度はとても難しいものから本当に簡単なものまで様々でした。難しいものは学期に4回ほど試験があり、普段から勉強をしていないと落としてしまうような授業であったし、簡単なものは本当に簡単でした。しかし、どんな授業でも学期の終わりにはプレゼンテーションか期末試験が必ずあったため、それに向けて準備をしたり勉強をしたり、学期末は忙しかったです。

課題・試験について	課題は、ほとんどの授業が週末にオンラインでテストを受けなくてはいけなかった。しかし、このオンラインクイズはそんなに時間のかかるものではなかったため、課題は重くなかった。同じ授業でも先生によって宿題の量が全然違ったり、評価の仕方も全く違ったりするので、そこは注意が必要だと思います。そして試験についてですが、私が取った授業には中間試験はなく、期末試験のみありました。期末試験は授業によっては評価の大部分を占めていました。
大学外の活動について	学期内に何回か友達を作ることを目的としたイベントがあったり、英語を学んでいる留学生に向けたプログラムも何個もあったため、私はそのうちの2つに参加していました。1つ目は Conversation Partnership Program といってネイティブスピーカーとペアになって週に1回1時間話すというもので、もう一つは Talk Time といって毎週木曜日に教会に集まり、テーマに沿ってディスカッションするというものです。どちらも英語学習者に優しく、とてもためになるプログラムでした。参加して良かったと思っています。
留学を志す人へ	スピーキングもリスニングもある程度勉強してから来ないと会話に入ることができないし、友達をつくることも難しくなってしまうと思います。また、最初の学期で授業を聞き取り、良いスタートを切るためにもある程度の英語が必要だと思います。生活の面では、アメリカは日本と比べると料理がそこまで美味しくなく、レストランで高いお金を払っても期待以下の味が出てくることが多く、美味しい日本食が本当に恋しくなるので、その覚悟をした方が良いと思います。

## 1 週間のスケジュール(例)

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
午前中	Human Relation	Human Relation	Human Relation	Human Relation			教会
	Business	Business	Business	Business	モール	サッカーの試合	
午後	Psychology	Psychology	Psychology	Psychology	モール		Host Brother と遊ぶ
			CPP			クッキー作り	
夕刻	Host Brother と遊ぶ	サッカーの試合	モールに行く	Talk Time	Young Life		
夜							クイズ、勉強